

令和2年1月21日

(一社) 日本ホテル協会 専務理事 殿  
(一社) 全日本シティホテル連盟 専務理事 殿  
(一社) 日本旅館協会 専務理事 殿  
全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会 専務理事 殿

観光庁観光産業課長

### 新型コロナウイルスに関連した肺炎患者の発生に係る協力依頼について

平素より観光行政にご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、中華人民共和国湖北省武漢市で集団発生の報告があった非定型肺炎について、世界保健機関（WHO）は1月14日、当該肺炎患者の検体から新型コロナウイルスが検出されたと認定しました。

武漢市をはじめ、各地で新型コロナウイルスに関連した肺炎であると診断された患者数は、1月20日時点で205名（うち死亡が4名）であり、1月15日には日本国内においても武漢市への滞在歴がある方1名に関し、新型コロナウイルスが陽性であったことが確認されました。

新型コロナウイルス関連肺炎に関しては、既に関係省庁が連携して水際措置を講じている一方、本日、別添1のとおり「新型コロナウイルスに関連した感染症に関する国土交通大臣指示」がなされたところです。

1月24日からは春節を迎えて、多数の中国人旅行者の訪日が予想され、宿泊施設滞在中に当該肺炎が発症する可能性もあるため、貴団体におかれましては以下について加盟宿泊施設宛て周知いただきますようお願い申し上げます。

なお、当該肺炎については、情報収集を継続中であり、新たな対応を行う場合が今後想定されます。厚生労働省等関係機関からの新たな発表があった場合、そちらに従ってください。

1. 宿泊者に対し、新型コロナウイルスに関する情報提供を行うとともに、発熱かつ呼吸器症状（咳等）の発症（以下、「発症」という。）時には必ず施設側に申し出るよう伝えること。
2. 宿泊者が、宿泊施設滞在中に発症を申し出た場合、事前に医療機関へ連絡した上で病院での診察を勧めること。
3. 2. により、病院での診察を希望した宿泊者に対しては、病院の紹介等の支援を行うこと。
4. 従業員に対しては、手洗い、うがいの励行等を推奨すること。特に、2. の発症の申し出があった当該宿泊者と対応した従業員に対しては、マスクの着用、症状が認められた際の病院での受診等適切な対応をとること。